

報道関係各位

令和3年6月19日
地方独立行政法人天王寺動物園
園長 向井 猛
(担当：飼育展示課 06-6771-2174)

天王寺動物園のニワトリのマサヒロが死亡しました

天王寺動物園で飼育していましたニワトリのマサヒロ（オス・5歳）が令和3年6月19日（土曜日）に死亡しました。

マサヒロは平成27年7月にタヌキやアライグマ用の生餌として75羽の仲間たちとともに天王寺動物園に来園し、3度の命の危機を乗り越えて「奇跡のニワトリ」として多くの皆さまとふれあい元気と勇気を与えてくれました。

約1年前より調子の悪い時が見られ投薬により改善するという状況が続いていました。昨日せきこむ様子が見られ、本日は普段のエサを食べず午前中は園内で捕ってきたミミズは食べました。午後から受診のために動物病院へ連れて行ったところ容体が急変し、処置を施しましたが、13時47分に獣医師が死亡を確認しました。

献花台は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため設置しません。

[死亡したマサヒロのプロフィール]

愛称：マサヒロ

生年月日：平成27年7月（日は不明）

来園：平成27年7月23日 生餌として来園



平成 29 年 1 月 12 日撮影

飼育下寿命：約5～7年